

#### (4) 意見交換

司会： ここからは、自由な意見交換の場とさせていただきます。

Nさん： 私は馬荷地区で暮らす年寄りです。自分の思うことが伝わるように話せるかどうか自信はないのですが、知事さんにぜひ相談したいことがあります。「お前はこう言いたいやろう」ということを、Aさんにぜひ助けたいと思います。

司会： Nさんの言いたい内容はこの様なことだと思います。この馬荷地区の学校、田ノ口小学校に約3年前に統合になりました。その後、休校中の馬荷小学校に若者自立塾を開設しております。御坊畑地区、大方橋川地区、馬荷地区は先ほど説明したように大変な高齢化地区です。そこで、馬荷小学校を利用して若者自立塾の塾生を預かると共に、託老所という形の施設運営はできないだろうかということをお先だってNさんからご相談いただきました。

知事： また詳しくお話を伺わせていただいて、どういうことができるか検討させていただきます。さっきちらっと申し上げましたが、今、県はあつたかふれあいセンターというのを作ろうとしています。この間、沖ノ島に行ってきました。ここは子どもが3人しかいなかったの、保育園を作ることができなかった。しかし、あつたかふれあいセンターだったら、預かることができ、教育もできるようになった。他の高齢者の皆さんも一緒です。高齢者の皆さんは小さい子と一緒に賑わいができますし、子どもたちにとっては高齢者の皆さんからいろんなことを教えてもらえます。ご飯の食べ方や昔話からはじまり、礼儀作法も段々と学ぶこともできるでしょう。障害者の皆さんのノーマライゼーション、そういうものにも非常にいいことだと思います。この馬荷小学校という大きい施設を使うか、それとも地域のいろんなデイケアセンターとかと併設してやっていくとか、いろんなやり方があるかと思いますが、いずれにしてもそういう高知型福祉というのを進めていこうと考えています。